2024年7月改訂

| 貯　法 | 室温保存 |
|---|---|

動物用医薬品

アモキシシリン製剤

**要指示医薬品　　指定医薬品**

| 承認指令書番号 | 14生畜第816号 |
|---|---|

# バチリオン®粒50%

**【本質の説明又は製造方法】**

アモキシシリンはアンピシリンのベンゼン環のパラ位に水酸基が導入された半合成ペニシリン系抗生物質で、抗菌スペクトル及び抗菌力はアンピシリンと同等ですが、腸管からの吸収性が優れています。バチリオン粒50％の作用機序は細胞壁の合成阻害であり、多くの菌（グラム陽性菌、グラム陰性菌）に殺菌的に作用します。

**【成分及び分量】**

| 品　　名 | バチリオン粒50％ |
|---|---|
| 有効成分 | 日局アモキシシリン水和物 |
| 含　　量 | 100g中　50g（力価） |

**【効能又は効果】**

有効菌種：ブドウ球菌

適 応 症：イヌ；細菌性皮膚感染症

　　ネコ；細菌性皮膚感染症

**【用法及び用量】**

体重1kg当たりアモキシシリンとして1回量10～20mg（力価）を1日2回5日間経口投与する。

**【使用上の注意】**

「基本的事項」

**1　守らなければならないこと**

**（一般的注意）**

・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。

・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。

・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であってもそれを反復する投与は避けること。

・本剤の使用に当たっては、適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。

**（取扱い及び廃棄のための注意）**

・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

・小児の手の届かないところに保管すること。

・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避け、密閉して保管すること。

・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。

**2　使用に際して気を付けること**

**（使用者に対する注意）**

・誤って本剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

・本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のある人は、分包・投薬作業には従事しないこと。

**（犬及び猫に関する注意）**

・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

「専門的事項」

**①対象動物の使用制限等**

・本剤の成分又はペニシリン系抗生物質に対し、過敏症の既往歴のあるイヌ、ネコに投与する場合は使用の是非を慎重に判断すること。

**②重要な基本的注意**

・本剤はペニシリナーゼ産生菌には通常奏効しないので、この場合は他の薬剤を使用すること。

**③相互作用**

・本剤との併用でワルファリンカリウムの作用が増強するおそれがある。

**④副作用**

・本剤を投与すると、ときにALT（GPT）の上昇がみられることがある。

・本剤を投与すると、ときに一過性の嘔吐、軟便、下痢又は食欲減退がみられることがある。特に安全性試験で軟便、下痢が認められているので使用の是非を慎重に判断すること。

**【薬理学的情報等】**

**（薬物動態）**

・犬（20mg（力価）/kg、経口）

　最高到達血中濃度（Cmax）　10.92μg（力価）/mL

　最高濃度到達時間（Tmax）　2.1時間

　血中薬物濃度時間曲線下面積（AUC）　30.0μg（力価）・時間/mL

・猫（20mg（力価）/kg、経口）

　最高到達血中濃度（Cmax）　10.41μg（力価）/mL

　最高濃度到達時間（Tmax）　2.4時間

　血中薬物濃度時間曲線下面積（AUC）　37.7μg（力価）・時間/mL

**【包装】**

バチリオン粒50％　　100g

**【製品情報お問い合わせ先】**

明治アニマルヘルス株式会社　営業部
〒860-0083
熊本市北区大窪一丁目6番1号
TEL：096（345）6505
FAX：096（345）7879
https://www.vet.meiji.com/

**【製造販売元】**

**明治アニマルヘルス株式会社**
東京都港区東新橋一丁目９番２号

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html）にも報告をお願いします。